



さわ・さな 1999年11月生まれ。トルダム女子大卒業。小学校と特別の教員免許を持つ。大学時代、教育を考えるコミュニティーを立ち上げ、約千人を集める。動画制作では、私や玩具店などの依頼で、ユーチューブkTok (ティックトック) などの動画、出演、編集を担う。

(71)は「他団体の発表を聞いて、お互いの研さんの機会になれば」と話した。
(鈴木美帆)

合ったことを紹介。場は災害時に住民の熱心な活動を行うかして、一歩た」と振り返った。設立されたNPO「こね文化デザイン」は、継続的にある歴史講座や文の運営について報国宝・彦根城の世録の期待が高まっめ、講座では彦根町をテーマにする。最近では、彦去・現在・未来に点をあてたセミナー。「彦根城つてや」とい、という共通つぎっかけとなっった。
員長の谷口徹さん



猛暑にも涼しい噴水心地よく



新しくできた浅い小川に入り、水遊びを楽しむ親子連れ＝日野町西大路の滋賀農業公園ブルーメの丘で

「せせらぎ小川」を新設

猛暑の夏に向けて、日野ブルーメの丘で今月、新しい町西大路の滋賀農業公園「遊び場「せせらぎ小川」が

見て遊んでブルーメの丘

日野町西大路の滋賀農業公園ブルーメの丘で、キバナコスモスが見頃を迎えている。8月中旬ごろまで楽しめるという。

キバナコスモス畑では、胸ほどの高さまで茎が伸び、黄色やオレンジ色の小ぶりの花が密集して咲

黄色やオレンジの小ぶりの花を咲かせるキバナコスモス＝日野町西大路の滋賀農業公園ブルーメの丘で

キバナコスモス 夏空に映え見頃

いっている。昨年までシニア畑だった場所の一部に今年、新たにキバナコスモス約4万株を植えた。隣接する畑には新たに4万株のシニアを植え、8月上旬～下旬ごろに見頃を迎える見込み。

同施設広報担当の滝沢宏史さん(33)は「キバナコスモスのビタミンカラーが、夏空によく映える景色が見られる」と来場を勧める。

(名倉航平)

(名倉航平)

本格オープンした。この施設は、花畑だった緩やかな斜面の一部を利用し、長さ約100m、深さ5～30cmほどの階段状の水路を設置。途中に直径10cmほどの円形の広場を設けて7基の噴水を置き、周囲には日よけも取り付けた。21日には、強い日差しの中、親子連れが靴を脱いだり、水着に着替えたりして水に入り、涼を取って楽しんでい。家族で来た東近江市の愛東北小2年の藤沢龍さん(7)は「寝転がって頭まで水に入った。めっちゃ気持ちよかった」と話した。同施設は、平日は8月末まで、土日は9月中旬ごろまで運営している。

パドルボード(SUP) イベントは、国土交通省「夏の会」と連携し、1回目の開催。(柳田瑞季)

中日新聞 掲載日：2024/7/22(月)

読者が見える数字です。

当紙の部数